

酒類に関する「eBASE」の入力方法について

※「[酒類に関する一括表示欄の入力方法](#)」より名称変更

作成日:2019年7月31日(第4版)

酒類に関する一括表示等の入力については、食品表示法、酒業法などに係る表示内容を基本にご入力下さい。

※酒類についても、加工食品として食品表示法に基づく表示が必要です。その上で酒業法に基づく表示が必要になります。

【一括表示欄での注意事項】

名称 (品目)	原則として、酒業法に基づく「酒類の品目」をご入力下さい。商品名は基本情報画面の扱いとなりますので、ここでの入力は不要です。 ※酒類の品目については次ページをご参照ください。
原材料名	任意表示を含め、包材に記載された原材料や食品添加物をご入力下さい。 例:ワインの場合・・・酸化防止剤(亜硫酸塩) など
食品表示法で表示が必要となる項目	賞味期限、内容量、保存方法、食品関連事業者等、食品表示法で表示が必要となる項目をご入力ください。
アルコール分	酒業法に基づくアルコール度数の表記(範囲指定を含む)をご入力下さい。 ワインなどの輸入品で、「表ラベルに表記」などと表示されている場合は、表示どおり「表ラベルに表記」とご入力下さい。
清酒における製造年月、精米歩合	製造年月の記載例をご入力ください。特定名称の清酒については精米歩合をご入力ください。

※未成年者の飲酒防止に関する表示や、自主基準に基づく「アルコールと健康問題等に関する事項」の表示については、画像での有無確認を優先しますので入力不要です。

【その他の画面での注意事項】

包材表示	米トレーサビリティ法の対象品目については、米トレサ法対象区分を「対象」とし、産地情報伝達方法をご選択ください。 栄養成分の表示がある商品は栄養成分包材表示タブにご入力ください。
原材料リスト	使用された原材料と食品添加物を作成してください。(表示の有無にかかわらず。補糖のための糖類や炭酸ガス注入方式により吹き込んだ炭酸ガス等を含みます。) 包材に産地や品種名などの表示があれば、原材料商品名や原産国/原産地、備考欄にご入力ください。
製造工程	果実、穀類等から製造する場合と、原料酒への加水からの場合など原料の調達状況に応じて作成願います。製造過程で製造場所の移動がある場合は工程図中にご入力ください。炭酸ガス注入の工程があれば、工程図中にご入力ください。